



商 工 会 報

# あ ち

第 70 号

発行 阿智村商工会  
電話0265-43-2241


編集 会報編集委員会  
印刷 龍共印刷(株)

URL: <http://www.achimura.com/> メール: [info@achimura.com](mailto:info@achimura.com)

**県下初!! 役場で「ふくまるくん」カードが使えるようになりました!!**

～貯まったポイントで村税等の支払いが可能です～

あちポイントカード加盟店会 会長 勝野和雄



**祝**

**県下初**

**阿智村**

**お納税・各種手数料が**

**お支払いできるシステムスタート!!**

納税をはじめ  
住民票・戸籍抄本  
印鑑証明・ゴミ袋  
その他手数料が  
カードでOK!

阿智村商工会

## ポイントの利用対象

- ・ 村に納める税金
- ・ 上下水道料
- ・ 介護保険料
- ・ 保育料
- ・ 各種証明手数料
- ・ ごみ袋等袋代・証紙代
- ・ 情報化使用料
- ・ 住宅使用料
- ・ 別荘管理・土地使用料
- ・ バス券
- ・ し尿汲み取り券
- ・ 火葬料



阿智村役場庁舎および浪合支所で十月十五日より村への納税、各種手数料等窓口で取扱う料金すべてを「ふくまるくん」カードの貯まったポイントで支払うことが出来る様になりました。

「ふくまるくん」カードを使った役場窓口での納税案はこれまで加盟店会としても商工会と共に何度も村へ申請してきましたが実現しませんでした。

八月二十二日に元気に頑張っている先進地、野沢温泉村「ゆきゆきカード」の視察研修を行い、その後導入に向けて綿密にシステムの構築を考え、九月に「ふくまるくんポイントカードで税金や公共料金を納める」要望書を村へ提出しました。

そして、ついに同月の村議会中に岡庭村長より役場窓口

\*但し支払にポイントは付きません

に端末機設置のゴーサインを頂くことができました。十月十五日には村と調印式、続いて「ふくまるくん」カードを使って納付するセレモニーが行われ窓口で納税、各種手数料等の支払いが出来るシステムがスタートしました。

では貯まったポイントで納税や各種手数料等の支払いはどうやってするのか？

「ふくまるくん」カードを役場窓口へお持ち下されば、窓口で使用するポイント差し引いてカードをお返しします。ポイントは、1ポイント(二円換金)から利用することが出来ます。これほど便利なシステムは長野県下初めての画期的なことであり、また全国的にも先駆的な取り組みの実現です。(全国では二番目の快挙!)

役場窓口で「ふくまるくん」カードが使えることで地域経済の活性化、カードの利便性向上、加盟店の発展、また村民の納税意識の改革等につながります。

今後、「ふくまるくん」カードが西部地区の地域カードとしてますます発展定着する事を望んでいます。

商工祭

おもてなしの心

第8回商工祭

実行委員長 井原 忠亮

今年の商工祭の会場は大変広い駐車場を開放して頂き、盛大に実施することができました。これも公民館の格段のご配慮によるものと感謝申し上げます。

地域経済が回復する中、最近の原油高の高騰による日用品等々の値上がりには、商工会員も元気が出ません。

「お客様は神様です」の原点に返り、実行委員会を何度も開き、「プロの職人技」「プロのおもてなしの心」で、お客様に喜んで、楽しんで、出合いを大切に、と企画しました。定着したポイント店会前の



長い列や、新進気鋭のラーメン界の力りスマ中の村屋の長い列、

宝投げの多くの笑顔等々を見ると大変盛り上がったと思えます。



出展にご協力くださった会員企業、各社、人的応援を頂いた西部三商工会と信金駒場支店、各種イベントと宝投げに多くの賞品のご提供と、会員相互のご協力に感謝申し上げます。

これを機会に西部地区連携商工会と会員相互の信頼が増し、地域社会の発展に繋がってゆくことと期待します。時折降る雨を心配しながらも何事もなく、人も出もいつもと変わらず、多くの皆様のご協力に改めて御礼申し上げます。

青年部 商工祭でのダンス披露のための練習

常任委員 山田 浩徳

商工会報に退職のご挨拶をさせていただいてから約七年半、今度は青年部としてお世話になることとなりました。変

わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。さて、去る十一月十一日に商工祭が開催されましたが、

その準備段階にスポットをあてて、青年部の活動報告をします。

今年「おしりかじり虫」に似た「やきとりかじり虫」が登場。会場は大爆笑でした。この「やきとりかじり虫」誕生には部員のみなが率先してアイデアを出し合い、作業をし、また、事務局のサポートがあつての結果です。中でも作詞をした岡本君が功労賞に値するでしょう。

女性部

若いエネルギーを収穫

田原 民子

日頃女性部の事業には、歳を忘れ若い人達の中に入って、何か一つでもお役に立てる事があればと、楽しみに参加しています。

九月十二日には、中京方面へ研修旅行に行つて来ました。視察先の森永乳業では、工場の中、ガラス越しに見えるのは機械ばかりで、働く人が少ないのには驚きました。食の安全性に関する報道がたびたびされる中、とても興味深い視察研修になりました。バター作り体験も楽しかったです。

昼食は、名古屋駅隣のホテルのレストランで、コース料理をいただきました。気楽にお箸で食べることができ、

今年の青年部は片桐部長のもと、分業体制が整い統制がとれています。青年部員は様々な業種の団体ですので、自分の事業のためにプラスとなることも考えても、ひとつのものは見つかりにくい。お酒が入れば多少クドくなったが、熱くなったりする。しかしながら、そんな中から青年部らしい大きな発想が生まれます。

そんな発想を大切にし、具

女性部事業に参加して

メニューの中には、シマウリのつけものといった田舎を思わせるものもありました。浪合出身の従業員の方が、会食会場へ顔を出してくださり、会話もはずみました。

十月には親睦スポーツ大会でボウリングをしました。私は二年ぶり、楽しかったです。表彰式を兼ねた食事は全員に賞品があり、いろいろ情報交換の場となりました。

十一月十日には、商工祭準備のトン汁作りに参加しました。若い部員の方々と一緒に野菜切りを楽しくさせてもらいました。翌日は朝から生憎の雨降りになってしまいました。好評のうちに完売しま

現化するためにも、地域や行政との連携を保ち、地域の発展・事業の発展を目標として活動していきます。



ダンス「やきとりかじり虫」披露



トン汁おいしくできました

した。これからも都合の付くかぎり女性部事業に参加し、若いエネルギーを収穫できたらと思っています。

是非一緒に活動しましょう。

全国商工会女性部では、エコショップングバッグを作成しました。キャンプ地で、中は保冷用アルミ加工がしてあります。まだ少々在庫がありますので、購入希望の方は商工会まで御連絡下さい。

# 味くらべ大会

## 「ここにあるよね すてきなものが 地域の資源再発見！」 〜第1回味くらべ大会を開催〜

西部地区連携商工会スローフード事業実行委員長 小池 正寛

十一月二十五日、「地域ならではの食材を使い、地域ならではの最高メニューを考案し、地域ならではのおもてなしをしよう」このコンセプトのもと、西部地区連携商工会（阿智・清内路・平谷・根羽）主催の「味くらべ大会」が開催され、六チームのシェフにより熱戦が繰り広げられました。

阿智村からは鶴巻荘の林強さんと石苔亭いしだの橋本章さんが、根羽村からはネバールランドの桑原幸一郎さんが、平谷村からはひまわりの湯の山田宏さんが、飯田市からは丸現の細沢浩紹さんと割烹安藤の安藤大樹さんが出場されました。腕とセンスを競い合っていました。

シェフの皆さんは早い人で朝七時には会場入りし、下準備に取り掛かっていました。皆さん適度に緊張した良い顔をしており意気込みを感じられました。審査会が楽しみな雰囲気でした。

開会式の会場には地域の野菜や果物がいっぱい並べられスローフード事業にふさわしい会場となり、片桐商工会長の挨拶により始まりました。

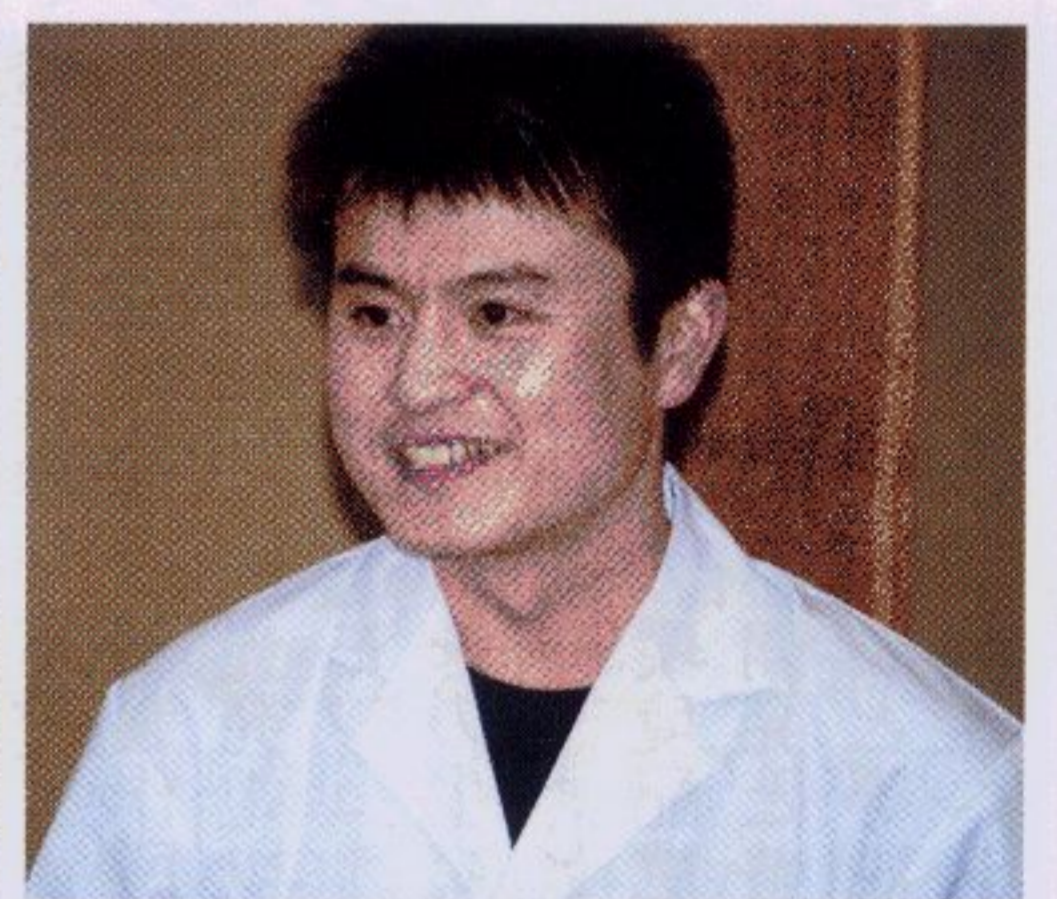
また同時に村産の和牛のブランド発表を行いました。肉牛生産者の浜島さん達が育てている和牛を地元で扱おうと「阿智黒毛和牛」と銘々しました。大変優れた肉で今後は、旅館や食堂、小売店での取り扱いが期待されます。

そしてまさにこの「阿智黒毛和牛」をメイン食材に大会が開催されたのでした。共通の食材をテーマに競うことは皆さん初めてであり、一時間三十分の制限時間の中でせわしく、また眼光鋭く、腕を振るって仕上げていきました。審査委員長にフレンチ料理

で有名な東京オー・プロヴァンソー中野寿雄シェフをお願いし、小木曾根羽村長や小池平谷村長ほか計十名の方によって審査が行なわれました。優勝は安藤大樹さん（飯田市上郷・四季酒彩割烹安藤）



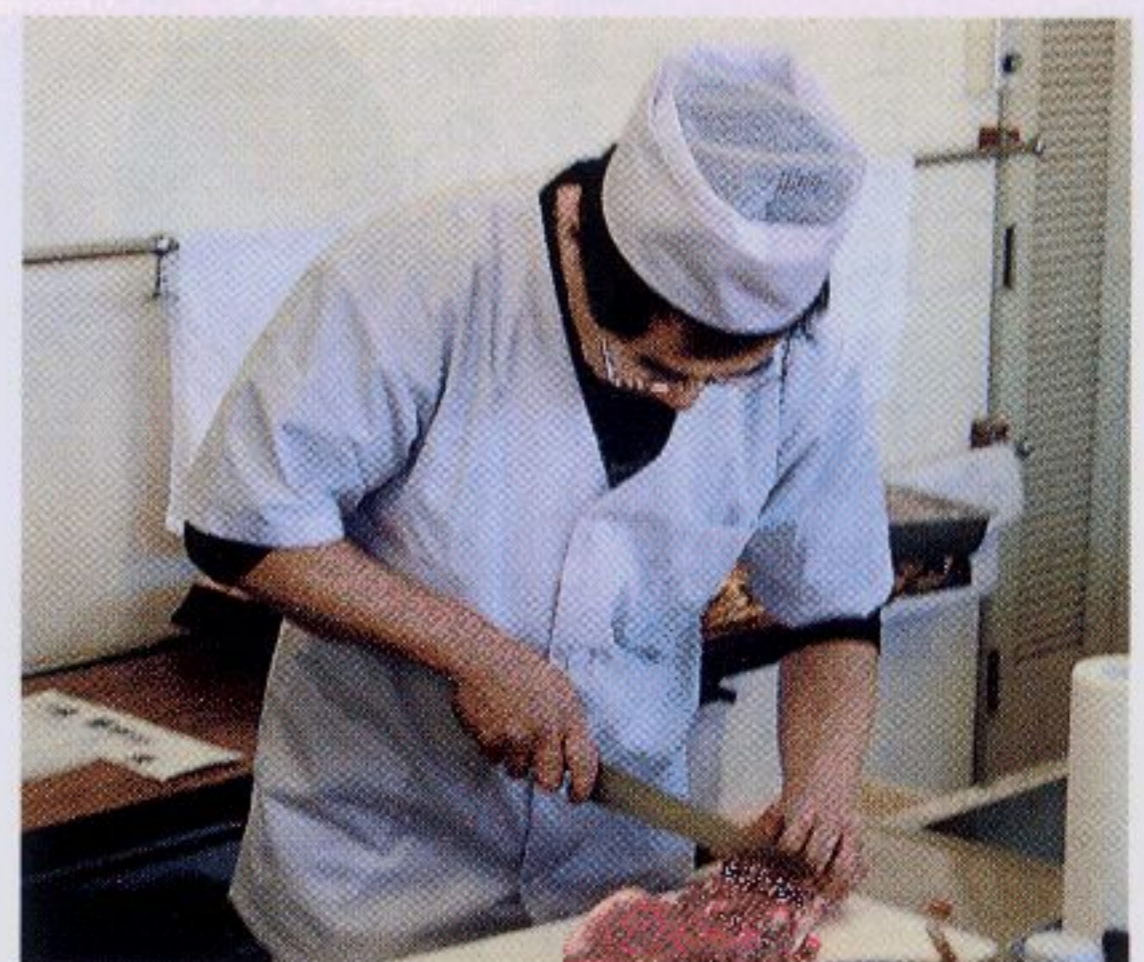
安藤大樹さんによる優勝メニュー



優勝者 安藤大樹さん

による「南瓜スープと風呂吹大根の牛肉乗せ八丁味噌仕立」に決定致しました。優勝決定瞬間の安藤さんの笑顔はとても素敵でした。拍手喝采の中で、表彰状と優勝店看板（持ち回り）が贈呈されました。今後、この優勝メニューを採用するお店が増えるように努め、西部地域へお越しいただくお客様に対する「食」の満足度を高められることを願います。

最後に、会場設営から皿洗い、集計、審査時間のチェック、後片付け等に商工会職員総動員で支えて頂き、時間どおり終了することができ感謝しております。おかげで多くの皆さんから賛辞を頂くことができましたことを加えさせていただきます。



腕を振るう料理人の皆さん

西部地区商工会連携 スローフード 東京オー・プロヴァンソー  
**野シェフと味くらべ**  
ここにあるよね すてきなものが 地域の資源



村産の食材で彩られ、片桐商工会長による開催あいさつ

支会だより

### 中京からのお客様を大切にしたい

智里支会長 熊谷智徳

私たち智里支会では九月二十七日に豊田市役所へ視察研修に行ってきました。当地区は昼神温泉を中心にサービスマスを営む会員が多い地域です。特に中京方面から多くのお客様が観光にお越し頂いていますが、お迎えする側の私たちも、今、日本一元気なまち豊田市をはじめ着工中の国道一五三号足助バイパスなど発展著しい中京方面の現状を認識する必要があると感じていたのであります。



豊田市役所にて研修

当日はこの趣旨に賛同頂いた会員十一名をはじめ、商業サービスマス業部会の小池部長、豊田市幹部との仲介をして頂いた。そして、①七つの市町村が大合併した新豊田市の概要や産業構造②国道一五三号線をはじめとする道路改良計画や経緯、市の取組み③一五三号線沿線の観光業の広域的な取組みと、三つのテーマでお話を伺いました。トヨタ自動車と共に大躍進してきた豊田市ですが、「将来のまちづくり」は色々と難しい課題があるようです。(今後十年間の第七次豊田市総合計画)

しかし、同じく今後十年間の豊田市観光交流基本計画(とよたおいでんプラン)の中でも南信州、特に阿智村との連携も必要と考えて頂いているようで、頂いた資料の中にも阿智村の文字が記されていました。また、鈴木専門監が早速一五三連絡協議会で提案してゆきたいとする国土交通省の日本風景街道事業に、

部会だより

### 地球温暖化防止に関心を

工業建設業部会長 藤倉陽太郎

本年の主要事業であります、自然エネルギーの活用研究について去る七月二十三日、県生活環境部環境政策課温暖化防止係の下平主査をお願いして出前講座を開催して頂きました。

暖化防止に取り組んでいるそうです。また九月二十七日には、南信州チャペル(伍和古料)と三菱電機(株)中津川製作所飯田工場を見学しました。

マスコミ紙面では化石燃料使用の削減が急務とあるなか、地球温暖化の現状について詳しく説明して頂きました。県内の〇四年度温室効果ガスの排出量は九十年度に比べて十四%増加しており、全国平均の七・六%を上回ってしまっているそうです。また、飯田市では「まほろば事業」を展開しており市内の公共施設に太陽光発電設備を設置し、温

昨年秋に環境に配慮したエコ・チャペルとして完成された南信州チャペルでは、太陽光発電システムとペレットストーブ(木質バイオマス)を設置し、根羽杉の柱材五十本無償提供事業も利用されており、そこで発電される電気や熱を利用して教会活動が行われているとのことでした。阿智村出身の田中牧師が管理をされていて、地域に開かれた施設として天体望遠鏡も二台設置されており地球環境問題について学習ができるそうですので、お気軽に見学や学習会をされては如何でしょうか。

豊田市から阿智村までの飯田街道を一つのブランドとして応募・登録してゆきたいとのこと、参加者一同では是非と願ったところです。この視察研修を通じて改めて西部地域を挙げての豊田市方面との連携と誘客活動の必要性と重要性を感じました。支会に留まらず本会の事業として取組んで行きたいと感じているところでもあります。

三菱電機(株)中津川製作所飯田工場では、太陽光発電ソーラーパネルの発電モジュールを製作しており、その生産ラインを見学させて頂きました。また、工場内での環境配慮や環境貢献型製品の開発と普及に努められていること等説明して頂きました。海外へシフト

トするのではなく、高品質な製品開発を進められており地域の牽引企業として心強く思いました。工場敷地内に、りんごの木が育てられており、飯田市と中津川市の福祉施設に届けられているようですが、私たちが見学者にも収穫をさせてくれました。

### 計 報



食協阿智支部 長や商工会理事等を長年に亘り



三菱電機にて太陽光発電について研修

務められ、それぞれの会の発展のために多大なる尽力を頂いた、岡本祐治様(稲石)が、十二月二日夜に不慮の事故により急逝されました。ここに生前のご功績を称え、また感謝を申し上げ、ご冥福をお祈り致します。

長野県中小企業通信  
日南工業



片桐 秀信

当社は刃型や拔型など金属部品の製造・加工業を営んでおりますが、ほとんどが盟和産業㈱とその関連会社の仕事です。しかし本業とは別に、細工の多い特殊作業を活かして、カバンや小物装飾品などの修理など、細かな作業でもしてあげれば喜んでくれる人が多いのではないかと思います。「長野ものづくりネット」に登録しました。



昨年から問い合わせの電話が入るようになり、遠くは北海道の方からもご相談を頂きました。(この方は鹿の角を加工して欲しいということでしたが、お断りしました) 現在まで東京の方

(同じ人で二回)、諏訪郡原村の方、それから京都の方との取引がありました。いずれも細かい作業で単価も数千円から数万円程度の仕事でしたが、皆さんすぐに入金して頂き、合間を利用した仕事としては順調です。

また、問合せの内容によっては刃物屋さんを紹介してあげたりもしていますが、「それでも日南さんにやって欲しい」と注文を頂くこともあり、職人冥利につきます。

実は今年に入り本業の方がとても忙しくなり、「長野ものづくりネット」を通じてご相談を頂く方にも申し訳なく思っています。できる限り応えてあげたいと思っています。

確かに忙しい時期と重なってしまうと難しい所もありますが、製造業の方はこうしたやり方で営業窓口を広げてゆくのも大事なことはないかと思っています。

企業探訪・会員紹介

No.61

(有)阿智モーターサービス工場

住 所 阿智村駒場482番地  
代表取締役 荒井 昇  
電 話 43-2151 F A X 43-2180  
定 休 日 毎週日曜日および祝祭日、第二・第四土曜日  
創 業 昭和39年10月 設 立 昭和40年3月



前日に浪合地区で初雪が降り、冬用タイヤに履き替えるお客様で慌しくなり始めたところでしたが、二代目社長の荒井昇さんにお話を伺いました。

現在会長で先代の荒井利典さんが創業されてから44年目を迎えた屈指の老舗ですが、現在のスタッフは、二級自動車整備士の資格を持つ昇さんと金田さんが整備を担当し、钣金塗装担当の水口さんと熊谷さんは、それぞれ勤続20年と15年の大ベテラン。そして、事務担当で奥様のみちよさんです。皆さん30代から40代の青年ながらも頼もしい方ばかりです。

昇さんは飯田市鼎下山のご出身ですが、高校卒業後は10年間、日野自動車㈱の東京本社工場に勤務し、帰郷してからは飯田市内の印刷屋さん勤務を経て(有)阿智モーターさんへ入社されました。平成7年から社長に就任され、また同時に商工会青年部長も務められまし

た。「とにかくお客様の満足を第一に考え、お客様に“選んでもらえる店づくり”をしてきましたから」と、作業場の一角には昭和43年以来、毎年のように(社)長野県自動車整備振興会による優良工場の表彰状がずらりと並んでおり、年季と共に丁寧な作業の評価が伺えます。

平成7年に増改築した工場はリフト3基ほかブレーキなど各種テスターが揃う等「設備は民間車検場並みに整っているんですよ」と。さらに今、最も自慢なのが今年1月に“塗装ブース”を設置したことで、「本当に新車と変わらない位の、よりきれいな仕上がりができるようになりました。钣金塗装では絶対に飯伊地区のどの店にも負けません。」と、特に钣金塗装には絶対の自信とこだわりをお持ちでした。

「でも、車検や一般整備だけじゃなくて、自動車販売もしていますよ。主にはダイハツやスバル車を扱っているけど、どのメーカーでも大丈夫です。とにかく車に関することは何でも相談して下さい」と。これからの時期にありがちな、スリップによる脱輪などお客様が困っていれば、「すぐに駆けつけますよ。何といたってうちのお客様の9割が村内の方ですから」と、地域に根付いた会社であることがうかがえました。

(聞き手:宮下)



新しい塗装ブース



チュー♥



# 世界の中心で愛をさけぼう

## 商工会年男年女ご紹介

来年の干支は「子(ね)」です。子年の人の運勢や性格を調べてみると諸説ありますが、共通しているのは①冷静沈着に物事を判断する人②コツコツと自分の目標に向かって小さなことを積み重ねて、晩年には蔵が建つ(幸運が巡ってくる)運勢③人との付き合いや雑用までそつなくこなす人④八方美人にみられがち、といったところですよ。

商工会関係者(事業主と役員およびそのご家族)の年男年女は次の皆様です。左欄に代表して先日、行政より村功労者表彰を受賞された渋谷秀逸様に一言お願いしました。

### 順不同・敬称略

渋谷秀逸(株野熊の庄月川) 鈴木毅(鈴木履物店) 島岡章(小野川産業) 園原藤美子(園原建築所) 和田正宣(栗巢屋木材) 小池幸子(サエカ美容室) 茂沢啓子(大坂屋) 加藤公子(丸賀屋) 嘉藤安衛(丸三精肉昼神店) 宮嶋由光(南信トラベルフォー) 井原賢時(信建築設計事務所) 倉田員志(安全グループ) 伊坪秀男(駒場建材) 佐久間正美(有新井土木) 小林春子(有昼神食品) 渋谷則子(有青木屋) 中島啓志(有片桐鉄工所) 遠山修二(さんのう) 遠山君江(昼神瓦工業所) 岡本有希子(稲石)

### 月川温泉花桃の里

(株野熊の庄月川社長 渋谷秀逸)

このほど思いもよらない表彰に授かり、身に余る思いで一杯であります。ただコツコツとひたすらやってきただけのことです。

春になると月川温泉郷一帯は桃源郷といってもらえるような景観になって参りました。私が花桃の苗木を植えた頃、頭の中には既に花が満開に咲いていましたが、今やっと現

### どうして花桃を植えたのか

実になりました。

「どうして花桃を植えたのか」とお客様にもよく聞かれます。丁度頂いた機会ですので、このことについてお話ししたいと思います。

今から四十年余り前、中央道恵那山トンネルの建設工事が長野県内で一番早く着工しました。恵那山トンネル第一期工事の堀削土は恩出し土捨

場(現村営グラウンド、養鶏場一帯)へ盛土しました。この工事に約十年かかり、昭和五十年八月十日に二車線対面通行で中津川ICから駒ヶ根ICまでが供用されました。

昭和五十三年には第二期工事が始まり、同様に堀削土は大明神下平(現月川温泉)と濃間下島(現ヘブンス)そのほか第五・第六駐車場(戸沢対岸(現パークランド)の三ヶ所の土捨場に盛土しました。当時なるべく捨土を高く盛らないことを前提にしましたが、本線と補助トンネルの四本のトンネルから出る捨土は膨大な量で広範な処理場を要しました。

昭和六十年六月二十七日、恵那山トンネルが四車線全面開通しました。翌年一月二十一日には園原IC建設が決定して、平成四年三月二十五日より園原ICが供用開始しました。

こうして仕上がった土捨場の多くは水田に復旧しましたし、やがて観光活用する所や、村営グラウンドもできました。しかし、前記四ヶ所の土捨場は畦畔(土手)だけでも一ha余りの面積を有し、しかも高い土留壁と土手で仕上がっており、不自然な丘陵となっていて、

その土手には造成地に撒かれる澤芝のような草しか育たず、ガラガラの地力のない土地となってしまうました。

そこで、この広い不自然な土手全体の雰囲気を変えたいと思うようになりました。平成三年に花桃の苗を試植して一年後、案外うまくいきそうだったので更に六百本植えました。

地区の仲間と意見を交わしながら、花桃によって次のような効果を出せるのではと意気込みました。①土捨場の不自然な土手を飾る②道路端の草刈りも花桃を育てる目的と兼ねることが出来る③自分たちの周りに自慢できるものができる④この地区に嫁いでくれたお嫁さん達の両親家族に良かったと思ってもらえたらいい⑤経済効果に繋がる

平成十五年と十六年には村の支援と観光協会の協力を得る中、地区事業で花桃の里づくりに取り組みました。植栽総本数は約三千五百本、面積は約十haの規模となりました。数年後には恵那山トンネルの土捨場は花桃で覆われることを脳裏に描いて、この地を愛し続けていきます。

# 嬉しき百倍

## 会員親睦マレットゴルフ大会に参加して

### レディース優勝 橋本貞子

恒例のマレットゴルフ大会が十月十四日浪合のあららぎ自然村で盛大に開催されました。

初めての開催地に会員三十六名が参加され少し色付き始めた紅葉に心がはずまんばかりにマイクロバスにて到着。

少々肌寒い自然の空気に触れ深呼吸すると何とも言えないすがくしさを感ぜられました。周りには、山の栗が落ちて、歓迎してくれました。

今日は、落ち着いて冗談も言わず、無口で頑張ってみようとして私らしくない行動で、

一歩踏み出して、四人一組でスタートし周りはベテランの方々が目まぐるしく回るばかりの中、一打でホール入り、

凄く！びっくりしながらこの調子で行こう!! 仲間の皆様から誉められたり、大笑いしながら時間も過ぎ「今日は、私に運が向いているのね」の

一言。「先日、まむしを見た為かな?」とつぶやきながらゲームの終了です。

集計が始まり、しばらくしてボードに女性優勝者となりびっくりしました。

嬉しき百倍で優勝カップを戴き、私にとってこんな事は珍しい出来事でした。

表彰が済み、お待ちかねの焼肉へと進み、築地直送の恒例の「大サンマ」、新米の分配にと楽しい一時を又浪合の皆さんに沢山のおもてなしを受け大満足でした。

商工会役員、事務局の方々の御厚情に感謝申し上げます。ありがとうございました。

# 責務を果たして安全・安心・喜びを

### 食協阿智支部長 故岡本祐治

## 食協だより

### 食品衛生協会よりご報告致します。

まず阿智支部と浪合支部の合併についてです。ここ数年、

行政や商工会等各種団体の合併が進められてきましたが、私どももようやく合併の運びとなり、来年度より新阿智支部として、現在の両支部の役員が一緒に事業を進めてゆくこととなりました。

そこで、去る十一月二十六

日に商工会館で片桐商工会長にお立会い頂き、両支部長による合併調印式を執り行いました。

なお、会員の皆様には合併後も不便の無いよう極力努めて参りますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて次に大変喜ばしいニュースですが、会員の(株)昼神温泉ランドホテル天心様がこのほど食品衛生優良施設として

舛添厚生労働大臣より表彰されました。同社の今井社長は受賞後早速飯田保健所を訪れ、佐々木保健所長へ報告されました。また、同社の小川



飯田信用金庫 駒場支店 下井さとみ

# 信金だより

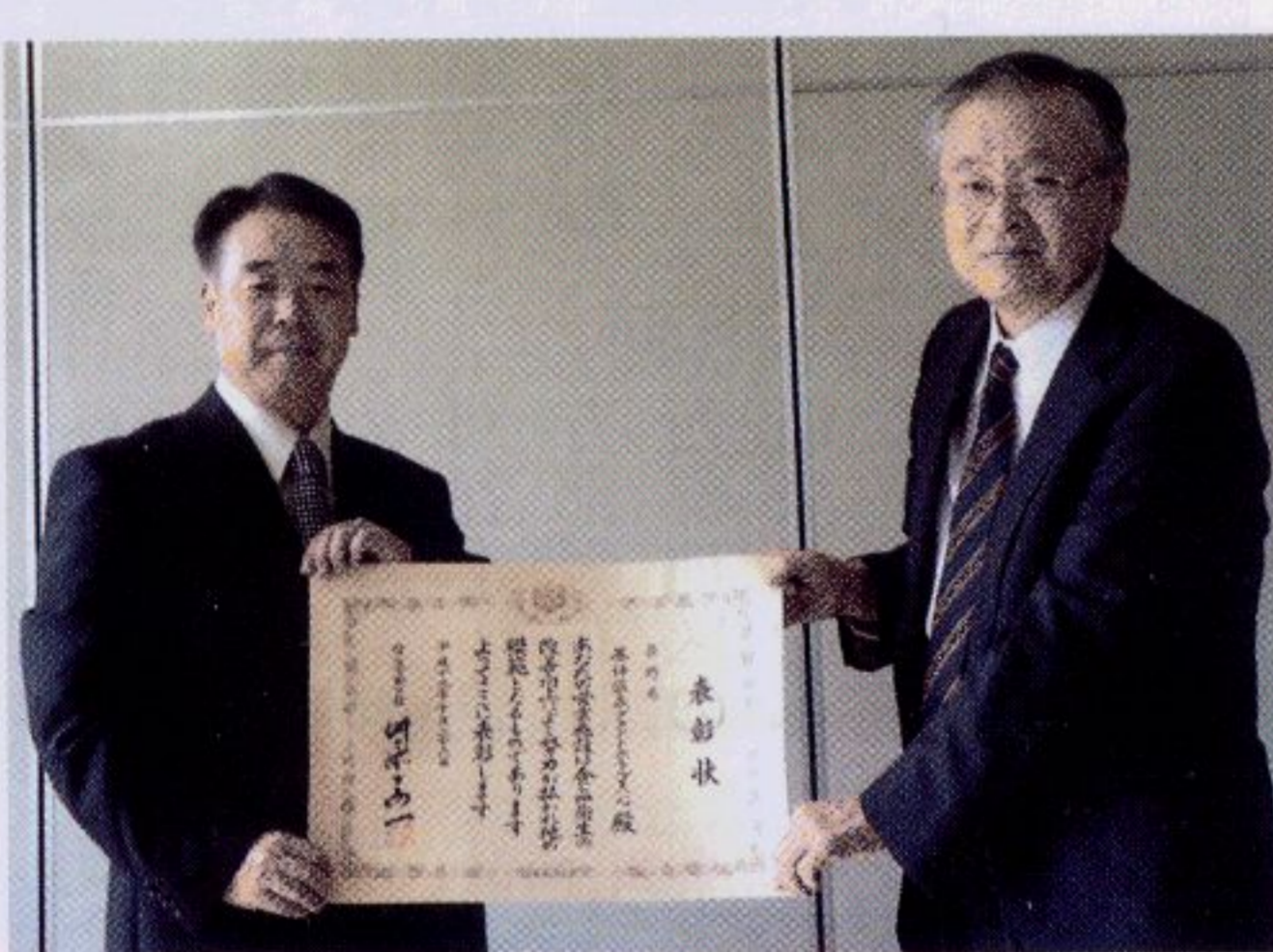
皆さんこんにちは。飯田信用金庫駒場支店の下井さとみと申します。今年の四月に、松尾支店より転勤してまいりました。現在は預金の窓口を担当しております。

簡単に自己紹介をしたいと思います。自宅は飯田市鼎です。両親と祖母、妹の六人家族ですが、妹は県外で働いている為、一人っ子の様な生活をしております。名古屋の学校を卒業し、今年で入庫して四年目になります。

昨年度まで、自宅に近い支店に勤務していたので、あまり長い時間運転することがありませんでしたが、今は毎日ドライブ気分通勤しております。

現在しんきんでは「特別金利定期預金」を発売しております。少しでも良い金利でお預け入れをお考えの方、安全確実に運用をお考えの方に最適な商品となっておりますので、ぜひお預け入れをお願いいたします。

日に日に寒くなり、家から出たくない季節になりましたが、ぜひ窓口へお越しください。たくさんの方とお話できるのを楽しみにしております。今後ともよろしくお願いいたします。



厚生労働大臣表彰状を手に今井社長(左)と佐々木保健所長(右)



新組織の前途を期して、左より山田浪合副支部長、故岡本阿智支部長、片桐阿智村商工会長

原調理部長さんは阿智支部の理事を務められていることもあり、役員一同も大変喜んでるところです。

食協ではノロウイルス等による事故を未然に防ぐ目的で、毎年十二月初めに保健所監視員へお願いし、昼神温泉の全ての旅館へ巡回指導を実施しております。お客様に安心して昼神をご利用して頂けますのも旅館の皆様にご協力頂いた活動の趣旨をご理解頂き、ご協力頂いているからこそです。村民の皆様にはこれから村内の旅館・飲食店をご利用頂きますようよろしくお願い申し上げます。

### 地域中小企業の力を結集して 地域再生へ商工会危機突破大会

事務局長 橋本誠久

十一月二十九日に開催された第四十七回商工会全国大会に参加させて頂きました。阿智からは片桐会長と私と鈴木職員の三名で、飯伊では各商工会長など計三十一名の参加でした。

会場は東京渋谷のNHKホールで今年も開催され、北は北海道から南は沖縄まで三千四百余名の参加者全員が「商工会危機突破」の鉢巻を着用して連帯感と士気を高め、大変熱気に包まれた雰囲気でした。大会は国歌斉唱に始まり、清家全国連会長の挨拶に続き、福田内閣総理大臣、甘利経済産業大臣より祝辞を頂き、やがて大会決議が行われました。

五項目の大会決議がシユプレヒコールにより盛り立てられ、「地域再生のために頑張ろう!」「一丸となって商工会の危機を突破しよう!」と意気込み、閉会しました。

翌日は明治神宮へ商売繁盛を祈願した後、東京ビッグサイトにて2007国際ロボット展を見学しました。工業用ロボットが数多く出展されて

いましたが、サービスロボットが研究段階から生活に入つてゆく新しい段階に移つていくようでした。特に歯科用ロボットや清掃ロボットのコーナーは商談が多くあった様に見受けられました。

最後に有楽町ビルにある「むらからまちから館」に立ち寄り見学しました。全国各地から自慢の特産品、約千三百品目が販売されていて館内は多くのお客様で賑わっていました。皆様方も東京へ出たら、立ち寄つて見られると良いと思います。

最後には有楽町ビルにある「むらからまちから館」に立ち寄り見学しました。全国各地から自慢の特産品、約千三百品目が販売されていて館内は多くのお客様で賑わっていました。皆様方も東京へ出たら、立ち寄つて見られると良いと思います。

西部地域限定「国道一五三号そば街道事業」を、年明け一月一日より五月末日までの五ヶ月間、キャンペーンを展開します。

毎年一月から三月の冬季は客足がグッと少なくなる時期で、ロードサイド店の共通の悩みとなっております。何もせずに営業することが難しい時期で、阿智・清内路・平谷・根羽の「蕎麦」を扱っている店が共同してパンフレットを作成し、外に向かってアピールし誘客につなげようとするものです。

### 国道一五三号そば街道事業 二年目を迎えて

そば街道事業代表 竹内 鑽 司

今回はPR範囲を広げて、飯田市はじめ愛知県瀬戸市・尾張旭市・刈谷市・豊田市等へ三万部配布します。また西部地区のスキー場や温泉施設へも配布しPRにご協力頂きます。もちろん西部地区の商工会にも置

いてあります。それぞれのお店では『マル得情報』を掲載しており、パンフレットをご持参のお客様には特典がございますので、ぜひご利用頂ければと思います。



### 大会決議

- 一、商工会組織に対する更なる支援、地域小規模事業者の支援措置の強化
- 一、地域経済再生に向けた地域間格差の是正とまちづくりへの支援
- 一、小規模企業支援事業・生産性向上対策の確実な執行
- 一、経済成長力を支える中小・小規模企業政策の強化・拡充
- 一、商工会組織支援機能強化・会員サービス強化

### 編集後記

会報編集委員長 田中 登

今回の会報を予定通り発行することができましたのも協力いただきました皆さんのおかげです。ありがとうございました。

最近のニュースでは、ガソリンの値上げで色々な方面に影響がおよび我々の生活にも物価上昇で大変な状況になってきています。早く安定した状況になることを望みます。

計報でもお知らせしましたが、会員の岡本祐治さんが交通事故にてお亡くなりになりました。岡本さんは商工会活動を熱心にされ、また駒場地区の自治会長も

され、地域のために大変ご尽力をされ我々に色々とおアドバイスしてくれたり、また相談にもものつてくれる大変重要な人でした。生前の姿を偲び、心よりご冥福をお祈りします。

二〇〇七年もクリスマス、年取りとあと数日を残すのみとなりました。会員の皆様には今年も大変お世話になりました。今後も色々な情報提供をお願いいたします。

正月の準備で忙しい時季ですが、風邪などひかれませぬよう、良いお年をお迎えください。